

1	水道局	水道キャラバン
事業概要	<p>公立小学校の水飲栓直結給水化モデル事業を推進するとともに、次世代を担う小学生に水道に対して理解を深めてもらうため、キャラバン隊を編成して小学校（都営水道給水区域内）を訪問し、4年生を中心に劇や実験などを取り入れたわかりやすく親しみやすい手法で水道に関する授業を実施している。これにより、蛇口から直接水を飲むという日本が誇る水道文化を次世代に引き継ぐことを目指している。</p> <p>○授業内容 90分間（2時限扱い）を基本に、「水と健康との関係」、「蛇口から出るまでの仕組み」などについて、演劇による進行で映像・実験なども組み込み、わかりやすい構成としている。</p> <p>○小学校からの受付対応等 サポートセンターを開設し、サポートセンターにより実施受付、案内、キャラバン隊の派遣等の調整について一括して実施している。</p>	
これまでの経過	<p>○平成18年度（開始） 実施期間：平成18年5月～7月 実施校：84校</p> <p>○平成19年度 実施期間：平成19年4月～7月 実施校：442校</p> <p>○平成20年度 実施期間：平成20年4月～10月 実施校：787校</p> <p>○平成21年度 実施拡大に向けて、PRの強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで区部地域で主に行なっていた小学校の校長会でのPRについて、多摩地域（25市町）も含めて実施した。 ・教師に対して水道キャラバンの認知度を上げるため、教育雑誌のPR広告を行った。 	
現在の進行状況	<p>○平成21年度の実施に対する受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年2月から、各学校に対して個別に実施案内を行うとともに受付を開始 ・平成21年10月末までに目標校数及び前年同時期の実績を大きく上回る1066校の申込を受け付けた。 <p>○平成21年度の実施 平成21年10月末までに、1066校に対して、水道キャラバンを実施した。</p>	
今後の見通し	<p>○平成22年度については、目標校数を1100校と設定し、PR等を継続、強化して実施していくとともに、質の高い水道キャラバンとなるよう授業内容、事前研修などの見直し検討を図る。</p>	
問い合わせ先	水道局 サービス推進部 広報サービス課	電話 03-5320-6326